



「明るく・強く・美しく」
あんろえめ
(校長室より)

群馬県立西邑楽高等学校

平成30年 11月～12月

毛布にてわが子二頭を捕鯨せり 辻田 克巳

東京2020 オリンピック・パラリンピック教育を推進!

○11月 7日(水) スポーツ科 東小学校で持久走大会をサポート

スポーツ科は「スポーツ総合演習」の時間に地元大泉東小学校との交流があります。1年生から3年生まで、スポーツ科生徒全員が課題研修として参加します。学校を離れ、東小学校へ赴き、体育の時間に持久走の練習をする児童のサポートをします。そして大会当日は声をかけたり、伴走したりして児童たちの走りを見守ります。小学生にとっては、お兄さんやお姉さんたちがやさしく指導してくれるので、毎年好評です。生徒たちは指導に苦慮しながらも、自分のスキルアップを図っています。

○11月 9日(金) オリリンピック・パラリンピック記念講演会を開催!

本校は、県内の高校で唯一オリンピック・パラリンピック教育推進校に指定されています。スポーツ科だけではなく、学校全体が指定されています。その教育の一環として、元女子ソフトボール日本代表監督の宇津木妙子先生をお招きし、「夢の実現～努力は裏切らない!～」という演題で講演をしていただきました。生徒たちはオリンピック・パラリンピック、そしてソフトボールへの理解を深めるとともに、自分の在り方・生き方を考える貴重な機会を得たように思います。生徒の感想です。「先生の講演を聴いて私にとって大切なものは何か、不足しているものは何か分かりました。／特別熱を入れていることのない私の平凡な生活だけれど、講演を聞いて、努力することで変わっていくこともあるのだと心を動かされた。／オリンピックはもう近づいているので、自分自身ができることを見つけ、選手としてではなく、応援という面で頑張りたいなと思いました。」講演を締め括る先生の言葉が印象的でした。「自分の考えを伝えられる人になってほしい。自分を知ってもらうことが大事。カッコつけると、しんどいよ!」本当に熱いメッセージでした。

○11月21日(水) スポーツ科 ～パラスポーツを体験しました～

21日午後、スポーツ科3年生19名が県立盲学校を訪れ、生徒同士の交流を通してパラスポーツ(ゴールボールなど)を体験し、パラリンピックに対する関心と理解を深めてきました。参加した19名の生徒たちが、この日参加できなかった生徒たちに、体験を通して得たものをしっかり伝えてほしいと思います。ちなみに、県立盲学校も平成30年度オリンピック・パラリンピック教育推進校に指定されています。

○11月 7日(水) 進路行事・高校芸術祭・モデルデッサン会

この日の授業は盛りだくさんでした。キャリア教育の一環として6・7限に**普通科とスポーツ科**の1・2年生を対象とした「ものづくりの魅力発見プロジェクト」による「ものづくり講演」が開かれました。講師は県立太田産業技術専門校の石井尚正先生。「職業としてのものづくりやものづくりの優位性、プロフェッショナルな訓練」について話していただきました。技術職に触れる機会が限られている本校生が本県の基幹産業(製造業)を理解する上で画期的なプログラムとなりました。

芸術科音楽コースの生徒は全員、前橋昌賢学園小ホールで行われた「平成30年度県高校芸術祭音楽部門演奏会」に参加しました。本校からは2名が出演し、個の力で演奏しました。**芸術科美術コース**は1日、生徒全員対象の、プロのモデルによる「デッサン会」が実施されました。日がな描き続けることで、質の高い発展的な実技講習になったようです。

○11月12日(月)、13日(火) 2日間、授業を公開しました

例年、授業公開はPTA総会、オープンスクールに合わせて土曜日に実施していましたが、しかし、土曜日は運動部の公式戦や文化部の発表会があると公欠で出かけてしまう生徒が多く、クラスによっては半分近くの生徒がいないこともあり課題でした。また、保護者の方から、土曜日では仕事が休めないで平日に授業参観日を設定してほしい、という要望も出ていました。そこで今年度、11月12日(月)・13日(火)の午後、新たに授業公開日を設定しました。参加された方からは、「参加者が少なくびっくりしました。／子どもたちの普段の様子を見ることができてよかった。／教室が分かりづらかった。／1年の保護者は1学期のうちに見たいのでは……。」等、貴重なご意見をいただきました。

○11月14日(水) 薬物乱用防止・交通安全教室を開催しました

大泉警察署からスクール・サポーターの林先生をお招きして、「薬物乱用防止・交通安全教室」を開催しました。前半はDVDの上映、後半は林先生に講義をしていただきました。話の中にもあったように、だめなもののはだめ、守るべきことはしっかり守ることが大事です。12月になると、世の中全体が浮かれたムードになります。校訓「明るく、強く、美しく」を合言葉に、一人一人が自分の命を大切にしながら、誘惑には絶対に負けない強い自分をつくってほしいと思います。

○12月 5日(水) 音楽コース 太田高等特別支援学校との交流会

芸術科音楽コースで吹奏楽部に所属する生徒たちが、太田高等特別支援学校を訪れ、音楽を通して生徒同士の交流を図りました。はじめに体育館で自己紹介をした後、ステージに上がり演奏を披露しました。その後はいくつかのグループに分かれ、いっしょに合奏したり歌ったり踊ったりしました。恒例の「世界に一つだけの花」の合奏の時は今年も大いに盛りあがりました。最後にみんなで記念写真を撮り、帰って来ました。